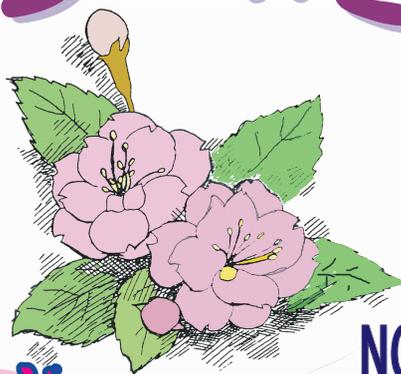


さくら会だより



NO.135 2021.9.8 発行

こころのページ

さくら会会員さんがご購読されているよつば通信の記事をご紹介します。

『手の治癒力』を読んで

昨年10月、母が入院先の病院で亡くなりました。

直接的な原因ではないと思いますが、コロナによって面会ができなくなったり、施設での色々な活動が大きく制限されたことが大きかったのではないかと感じています。

人間は動物である以上、バーチャルな「体験」だけでは満たされず、生き物としてその影響や被害を大きく受けるのではないのでしょうか。

「手当て」という言葉に象徴されるように、人は言葉や視覚以前に触覚で判断、理解し、脳（気持ち）をコントロールしている部分があるそうです。それは人と人との関係を大切にしてきた私たちにとって、とても大切なことだと思います。

今は触れる行為はコロナによって制限されていますが、近い将来ぜひ実践したいと思います。

※掲載許可をとっています。

9～10月の定例会につきましては同封のチラシをご覧ください、参加される方は電話・FAXまたはハガキでお申込みください。

※FAXのある方はFAXでご返送いただきますようお願いいたします。

次回定例会のご案内

♣ 9月定例会

「おしゃべり会」

日時：9月24日(金) 13:30～
場所：総合福祉センター本館4階

普段の介護の悩みや、胸に込めてる想いなど、さくら会に来て、吐き出してくださいね。

♠ 10月定例会

「おしゃべり会」

日時：10月22日(金) 13:30～
場所：総合福祉センター本館4階

予定していたミニ勉強会（マインドフルネス）を変更しておしゃべり会を実施します。

※場合によっては、内容が変更されることがございます。変更の際は追ってご案内致します。